

## 平成28年度決算に関する行財政改革の取組

### 1. 適正な定員管理への取組

#### (1) 適正な定員管理 (28年度→29年度)

▽平成28年4月1日	1,051人
▽平成29年4月1日	1,047人
	△4人

#### 【主な増員要素】

- ①地方公会計制度導入への対応 ほか

#### 【主な減員要素】

- ①立川駅北口西地区第一種市街地再開発事業・立川駅西側新自由通路整備事業の工事完了  
 ②業務の見直し ほか

(単位：千円)  
 H28決算節減額 H28予算節減額  
 (H27-28) (H27-28)

2. 歳出削減への取組	389,354	419,435
(1) 適正な定員管理 (27年度→28年度)	45,000	90,000
①正規職員の減員：@9,000*5名 ※江の島保育園の民営化分を除く	45,000	90,000
(2) 事務事業の見直し	22,731	25,821
①障害者難病手当の見直し	154	5,440
②高齢者おむつ給付助成事業の見直し	4,211	5,376
③医師会・歯科医師会・薬剤師会への報酬等の改定	2,380	429
④立川駅南口第一・第二立体駐車場の廃止	8,842	8,300
⑤競輪場ホームページの再構築	3,779	2,674
⑥競輪場警備員配置基準の見直し	3,365	3,602
(3) 事務の効率化・事務処理経費の削減	116,506	73,862
①電力供給契約関連	65,212	60,000
②競輪場従事員退職者不補充	12,932	8,400
③競輪場統制室・映像操作室集約化による委託料の削減	38,362	5,462
(4) 民間活力の活用	105,282	116,335
①江の島保育園の民営化	105,282	116,335

<b>(5) 補助金・負担金の見直し</b>	<b>17,662</b>	<b>31,244</b>
①新体系通所サービス事業所運営費補助金の見直し	8,799	10,244
②太陽エネルギー利用機器設置費補助金の廃止	5,883	18,000
③高効率給湯機器等設置費補助金の廃止	2,980	3,000
<b>(6) 繰上償還及び借り換えによる利子軽減</b>	<b>82,173</b>	<b>82,173</b>
①中央図書館等割賦金の繰上償還及び借り換え	72,848	72,848
②東京都区市町村振興基金の借り換え	489	489
③北口第一駐車場割賦金繰上償還	8,836	8,836
<b>3. 歳入増加への取組</b>	<b>49,450</b>	<b>17,413</b>
①市有地売却 (28件)	25,376	—
②ふるさと納税制度運用	7,204	—
③広告料収入の確保	6,870	7,413
④施設命名権 (市民会館ネーミングライツ) 収入	10,000	10,000
<b>4. 受益者負担の見直し</b>	<b>4,381</b>	<b>3,034</b>
①育児支援ヘルパー利用料の導入	77	234
②泉町庭球場の使用料改定	4,304	2,800

(単位：千円)

H28決算節減額 H28予算節減額

<b>2. 歳出削減への取組</b>	<b>389,354</b>	<b>419,435</b>
(1) 適正な定員管理	45,000	90,000
(2) 事務事業の見直し	22,731	25,821
(3) 事務の効率化・事務処理経費の削減	116,506	73,862
(4) 民間活力の活用	105,282	116,335
(5) 補助金・負担金の見直し	17,662	31,244
(6) 繰上償還及び借り換えによる利子軽減	82,173	82,173
<b>3. 歳入増加への取組</b>	<b>49,450</b>	<b>17,413</b>
<b>4. 受益者負担の見直し</b>	<b>4,381</b>	<b>3,034</b>
<b>計</b>	<b>443,185</b>	<b>439,882</b>